

北区会 自由な趣味の会

第二十回「書道の会」活動計画 2020年 3月 23(月)

1. 参加者と場所と時間

時 間	場 所	参 加 予 定 者
9時30～12時30	幸せの村ひよどり保養所	講師藤澤淑子・ 庶務土井 、佐伯、鬼村、長谷川、道満、山崎、青木、河合、平井、筒井、小西、前田 敬称略12名

はじめの会

2

藤澤講師

楷書は一字一字の長短・バランス・空間の分割などあらゆる要素にわたって細かい配慮がいります。

* 藤澤講師提案

*** 今回、3月23日(月)には出来れば5月展示会に出品する作品をご持参ください。**
展示作品を確認させて頂き、更にしっかり練習と精査する時間になります。
尚、展示作品の仕上げは押印、裏打ち、マット紙挿入、額入れという手順があります。
それには作品の再確認と衣装には約1～2週間、日数がかかります。
ゆえに、ご自身で準備できない方は当日ご相談させていただきます。

※ 今月の書 テーマ

和 睦 「言民相興和睦、以顯-於時- 也」

わ ぼく 民相与に和睦し、以て時に顕わるを言うなり。

民が和らいだ状態であれば、その時には君の徳も明らかであり民にしられる。

字形 和 偏傍の大きさが異なるので、バランスを保つことが難しい文字です。それだけに偏傍の組み合わせ方に留意

睦 「和」と反対で、偏が小さく傍が大きい文字が、脚部が水平線上に位置しているので比較的落ち着いた感じ

2. 活動予定

*** 藤澤講師が作品 書の書き方説明と添削をして頂く。**

藤澤講師 提案の書

和
睦



3. 手習:基本用筆の練習は・・・

今までの宿題と本番の書。日々の練習この文字も日々繰り返し手本にしてください！

第一回からの書(練習作品)について

※作品名「永」=古来より点画の根源と筆法の秘訣(永字八法)。

初回作品「脩景」=南陸迎=脩景-、朱明送=末垂-。

第一回作品「神秀」=天台山者、蓋山嶽之神秀者也。

第二回作品「松月」=夜鶴眠驚松月苦、曉むささび飛落峽煙寒」

第三回作品「心照」=心照、唯我興子」

第四回作品「勁秋」=悲=落葉於勁秋-」 風霜の厳しい秋

第五回作品「尺素」=呼児亭鯉魚 中有尺素書

第六回作品「清塵」=苕苕歷=千載-遙遙播=清塵-

第七回作品「不識」=「帝日、對レ 朕者誰。磨云、不識」

第八回作品「浴徳」=「儒有=操レ身 浴レ徳-」

第九回作品「白眉」=「馬氏五常、白眉最良」

第十回作品「好古」=「信而好古」過去のものを信じ、かつ愛する」

第十一回作品「秀敏」=「自非=文行秀敏-、莫レ或レ居レ之」

第十二回作品「學海」=「百川學レ海而至=干海-」

第十三回作品「村巷」=「西風=入村巷-、清涼八月天」

第十四回作品「新秋」=「槐花雨潤新秋地、桐葉風翻欲夜天」

第十五回作品「善意」= 此亦子善意也」

第十六回作品「知困」=「教然後知レ困、知レ困然後能自強也」

第十七回作品「忘言」=「言者所=以在-レ意 得レ意而忘レ言」

第十八回作品「端雪」=「始見 青雲= 十律呂、 俄逢端雪- 応陽春」

第十九回作品「端雪」＝「恭」は態度の恭しさであり「敬」は心の恭しさである。(礼記)



第二十回作品「和睦」＝ 民が和らいだ状態であれば、その時には君の徳も明らかであり民にしられる。

申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「土井」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備もお願いします
- 3) 一回400円の諸費を参加出席者をお願いします。

次回予定

令和貳年 4月 27日(月) 9時30～12時30

場所: しあわせの村内 KSC 未定。